

平成21年第4回定例会一般質問

平成21年第4回市議会定例会の一般質問が次の日程で行われます。

日 時 12月2日(水)・3日(木)・4日(金)・7日(月) いずれも午前10時から

質問内容 下表のとおり

問合先 議会事務局(電話 042-387-9947)

12月2日(水)

氏名	発言の表題
鈴木成夫	1 特別支援ネットワーク協議会について (1) 目的は何か (2) 会議の開催時間について (3) 委員の構成について
	2 障がい児の学童保育所入所希望について (1) 障がい児枠の弾力的な適用はできないか
	3 市内公園のトイレを増やせないか
武井正明	1 指定金融機関の見直しについて、長期間の指定によりサービス低下が市民から寄せられている (1) 昭和46年に指定金融機関を変更した理由は何だったのか (2) サービス向上に努めるよう指導すべきではないか (3) メインバンクを見直す基準はあるのか
	2 市道573号線(友愛会館前から二枚橋に抜ける市道)の交通安全対策の強化を求める (1) 交通誘導員の対応は万全か (2) 通過車両の迂回対策を求める (3) 警察署との連携を強めるべきと思うがどうか
露口哲治	1 小金井市のアダプトプログラムの実情と将来について問う (1) 公園美化・道路清掃などの実情について
	2 財政の状況と市民要望について問う (1) 財政面から見た場合の市民サービスとアダプトプログラムについて
	3 地域分権の到来、大阪府池田市の地域分権を例に問う (1) 地域分権条例(地域推進会議)を参考に今後の傾向を問う
	4 小金井市の市民サービスは市民の力が推進力、発想の切り替えを願う (1) 美から醜へ・一時期から年間を通して・一時象から関連的発想へ・小金井市にこだわらず都事業まで
中山克己	1 市域内緑の保全について (1) 現在の市域内緑被率について (2) 本年度第2回補正予算での緑被率調査の進捗について (3) はげの緑地帯の将来の保全計画の考え方は (4) 市域全体の緑の保全について将来の保全計画の考え方は
	2 食用廃油回収の促進について (1) 市内業者の実施しているバイオディーゼル燃料・バイオウォッシャーへのリサイクル活動の取組みについてゴミ減量・エコロジーの観点から (2) 町会活動について回収スペースの課題があるが、また、回収の課題は (3) 全市的な活動・取組みに発展させてゆけば
	3 清里山荘シャトルバスの提案について (1) 平日・休日の清里山荘の利用状況の現状は (2) 清里山荘の利用料金と維持・管理コストの現状は (3) 清里山荘のアクセスについて (4) 清里山荘へのシャトルバスの提案について、また、市民の方からの要望
	4 防火・防災の地域の取組みとしての消火栓の使用等について

小林正樹	<p>1 農業活性化による、小金井のまちづくりを考えないか</p> <p>(1) 小金井市食育推進計画に沿った生産者との関係は。十分に連携がとれているのか。その成果はどうか</p> <p>(2) 小金井市にとって農業を柱の産業として定めていくべきではないか</p> <p>(3) 駅前のまちづくりと農業との連携を常に意識するべきではないか</p> <p>2 庁内の情報セキュリティ対策について</p> <p>(1) 紙媒体のセキュリティは保たれるのか</p> <p>(2) 電子データの持ち出しについて十分なルールが設定されているのか</p>
渡辺大三	<p>1 小金井でも「事業仕分け」の実施を</p> <p>(1) 国の「事業仕分け」に対する市長の評価は</p> <p>(2) 小金井市でも、すみやかに「事業仕分け」の実施を</p> <p>(3) 「仕分け人」は、無駄遣いにならないような人選が必要</p> <p>(4) 市民からの問題提起も幅広く募集すべき</p> <p>(5) 駅前ハコモノ建設も聖域にせず、合理性や費用対効果の検証を</p> <p>(6) 議会が「事業仕分け」を行う場合、行政は協力するのか</p> <p>2 市庁舎建設市民検討委員会の設置について</p> <p>(1) 本定例議会に設置予算を提出し、年度内の設置を</p> <p>(2) 委員は地域バランスに配慮した公募委員を中心とし、公開の場所での抽選で選出するべき。また、庁舎関連の市民団体からも、委員の選出を</p> <p>(3) 賃借庁舎の無駄遣いの早期解消に向けて、短期間に密度の濃い議論を</p> <p>3 新施設問題。煙突を必要としない「非焼却」方式を</p> <p>(1) 新しい技術の導入を積極的に進めるべきだ</p> <p>(2) 市長は「焼却が基本」から「非焼却を優先検討」へと方針を変えるべきだ</p> <p>(3) 二枚橋は、「面積で3等分」「財産価値で3等分」どちらが適切なのか。取得面積に大きな違いが出るのは明らかだ</p> <p>(4) 近隣住民対応、市民対応が、あまりにも不十分である。協議の場を定例的に設けるべき</p>

12月3日(木)

遠藤百合子	<p>1 廃油のリサイクルで有効利用を</p> <p>(1) 廃油回収事業を市内業者により障がい者施設や中学校などの協力を得て行っているが市の関わりの現状は</p> <p>(2) 取り組みとして更に進めていく予定はないか</p> <p>(3) 家庭や事業所より排出される「使用済み油」から作られる「バイオディーゼル」を庁用車等へ再利用を、また「バイオウォッシュ液」の有効利用を試みないか</p> <p>2 レジ袋の削減を目途として、家庭廃棄物指定収集袋の店舗での一枚売りを実施しないか</p> <p>3 小金井桜の保全に対し、都との連携で市としての対応を問う</p> <p>4 貫井南町けやき広場の公園としての存続は</p>
篠原ひろし	<p>1 武蔵小金井駅北口周辺の駐輪場対策について</p> <p>(1) 現西友裏駐輪場の設置費用および当初から現在までの収支</p> <p>(2) 北側部分の借用期限と撤去費用</p> <p>(3) 現収容台数と当面の設置場所・台数への対策</p> <p>(4) 短期間での場所移動と利用者の利便</p> <p>(5) 中央線高架下への設置時期・場所・収容台数の目途</p> <p>(6) 長期間(十年～二十年)収容出来得る場所の確保</p> <p>(7) 高架下利用料と近隣地利用料</p>

中根三枝	1 道路整備について。国道が一本も通っていない小金井市だが (1) 都道の整備、市道整備の進捗状況は (2) すいすいプランの今後の予定は
	2 公共施設のトイレ状態の格差をなくさないか (1) 便器に対する市の方針は (2) 洋便器に通電を (3) トイレの整備計画は立てられているか
水上洋志	1 保育園・学童保育所の民間委託について問う (1) 委託化のスケジュールについて (2) 児童福祉審議会答申の関係で委託化をどう考えるのか
	2 東小金井駅北口の駐輪場の整備について (1) 区画整理事業にともなう駐輪場への影響について (2) 第7駐輪場の整備を求める
	3 都市計画道路3・4・8号線の拡幅整備は住民の声を聞いて見直しを
宮下誠	1 友好都市「三宅村」との交流促進を (1) 青少年を対象とした自然体験事業を推進しては (2) 小中学生を対象としたスポーツ交流の促進を (3) 市の広報でバードアイランド三宅島の特集を (4) 交通費に助成金を支給してはどうか (5) 市役所間の人材交流を行ってはどうか (6) 駅周辺に三宅島のアンテナショップを
	2 (仮称) 市民交流センターの開設に向けて (1) 文化の拠点にふさわしい備品の整備を (2) ネーミングライツ導入の検討状況を問う (3) 指定管理者制度の導入など、運営についての本格的な準備を
関根優司	1 特別養護老人ホーム待機者に対して求められること (1) 特養・グループホームの建設、待機者の現状についてどう考えますか (2) 市・都・国の計画の中での位置づけと課題について確認します (3) 町田市が20年間の借地などで建設場所を確保して来年度から5か所保育園を建設する。小金井市でも工夫して特養などの建設場所を確保できるのではない か (4) 施設に入所できない人に対して、見守りなどの制度の充実を (5) 他市の親を介護している人への支援、他市から市内の親を介護しに来ている人への支援で充実できることはないか
	2 後期高齢者医療制度廃止が4年間先のばしになったことの市民への影響について
	3 公務員住宅完成後の幼稚園、保育園、小中学校の対応について、現時点でどうなっていますか

12月4日(金)

野見山修吉	<p>1 図書館と公民館の融合～施設建設を機会に新たな社会教育の展望を</p> <p>(1) 新たな社会構造と時代の要請を見通した生涯学習・社会教育の方針を</p> <p>(2) 貫井北町センター建設を通じた新たな社会教育の実践を</p> <p>(3) 図書館と公民館の運営をめぐる問題点の整理</p> <p>2 NPO、市民活動支援の充実を</p> <p>(1) 市民活動センター準備の現状は</p> <p>(2) NPOや市民活動は活動場所の確保が重要課題だが、高架下など活用できないか</p> <p>(3) 税制など総合的な支援計画への展望を問う</p> <p>3 歩道橋は本当に有効なのか</p> <p>(1) 歩道橋がある交差点などでは、実際は歩道橋を使わない横断が行われている。そこでは歩道橋とは別の安全確保策を検討する必要があるのではないかと</p> <p>(2) バリアフリーの観点からも歩道橋は再点検する必要があるのではないかと</p> <p>(3) どうしても歩道橋をつくらなくてはいけない場合、地下道の方が有効なのではないかと</p>
漢人明子	<p>1 後期高齢者医療葬祭費の誤った不支給決定について</p> <p>(1) 「火葬のみでは葬祭を行ったとはいえ、葬祭費支給の対象とならない」として誤った不支給決定を行ったことに対する見解を問う</p> <p>(2) 原因と経過</p> <p>(3) 今後の対応</p> <p>2 生存権保障の権利である生活保護の捕捉率アップを</p> <p>(1) 日本の捕捉率は2割に満たないといわれていることから、小金井市では約4千人が生活保護基準以下の生活をしていると推定される</p> <p>(2) 市としての捕捉率の把握をしないか</p> <p>(3) 生活保護制度の正しい知識を市民に周知する取り組みをしないか</p> <p>(4) 緊急雇用対策のワンストップサービスの年末年始の実施、定期開催を</p> <p>(5) 貧困率の高い母子家庭へのていねいな対応を求める</p> <p>(6) ひとり親家庭支援の諸制度周知の徹底を</p> <p>(7) ひとり親家庭ホームヘルプサービスの利用アップを</p> <p>3 官製ワーキングプア改善について</p> <p>(1) 新しい非常勤制度の検討状況と実施の見通しを問う</p>
紀由紀子	<p>1 介護施策の充実のために</p> <p>(1) 相談窓口の拡充</p> <p>(2) 介護予防の取り組みとして「小金井さくら体操」の実施を拡充すべき</p> <p>(3) 高齢者虐待の防止</p> <p>(4) 認知症サポーターの養成を全職員に広げないか</p> <p>(5) 介護者家族の支援として家族会をたち上げないか</p> <p>2 子育て支援の拡充について</p> <p>(1) 「赤ちゃんの駅」(授乳やオムツ換えのできる場所)の周知の拡充を行わないか(市報やシール等)</p> <p>(2) 子どもたちのために小金井版「子ども未来館」をつくらないか</p>
片山薫	<p>1 これからどのような学童保育所を目指そうとしているのか</p> <p>(1) 第三次行革大綱素案にある民間委託化について</p> <p>(2) 大規模化している学童保育所への対応について</p> <p>2 「子どもの権利に関する条例」を市民といっしょに広めていこう</p> <p>(1) 市民と協同してパンフレットを作成しないか</p> <p>(2) 今後どのようにして、おとなや子どもの心に響く広報をしていくのか</p>

田頭祐子	1 防災対策に女性・子ども・障害者・高齢者の視点を (1) 避難所の設営・運営について (2) 女性の視点で防災指針の作成を (3) 都営水道完全一元化による、災害時の給水体制について (4) 市内の公園に、井戸の路地尊の設置を
	2 公共施設での石けん使用の徹底を (1) 「合成洗剤を持ち込まないでください」ポスターの掲示について (2) グリーン購入に石けんの項目を (3) 小金井市の石けん使用指針を作らないか (4) 研修等での周知を徹底せよ
板倉真也	1 公契約条例の早期制定を (1) 第3次行財政改革大綱（素案）にうたわれている「公契約条例」「総合評価方式」の施行に向けてのスケジュールと課題を問う (2) 公契約条例、総合評価方式に盛りこむべき内容についての考えを問う (3) 現在の市公共事業において、建退共の証紙貼付実績報告書の提出、労働者の雇用状況把握は行われているのか
	2 貫井南・前原地域のココバス運行の改善を (1) ココバスのバス停に照明設置を (2) 貫井前原循環の貫井南2丁目バス停の到着時刻の改善を (3) 野川・七軒家循環の増車を (4) 貫井前原循環を朝7時台から運行させるための工夫を
	3 西之台会館の改善を (1) コピー機の設置を (2) 小さい方の和室の部屋灯の照度アップを (3) 壁、ふすま、畳の張り替えを (4) 給湯だけでなく簡単な料理ができる厨房への改善を (5) 自転車置き場の増設を

12月7日(月)

斎藤康夫	1 可燃ごみ処理について (1) 小金井市の可燃ごみ処理施設建設設計画の方針について (2) 二枚橋衛生組合解散と建設場所決定までのスケジュール (3) 処理方式の検討スケジュール
	2 平成22年度の広域支援 (1) 広域支援の条件 (2) 暫定処理施設について (3) ごみ減量策
	3 公募債により緑の保護を (1) 鎌倉市のみどり債について (2) 小金井市で公募債を行うための条件
森戸洋子	1 災害に強いまちづくりについて～防災計画について問う (1) 被害想定に基づく避難所確保や備蓄品など今後の対応について (2) 図上訓練を実施しないか (3) 防災安全センター（仮称）のあり方について問う
	2 今日の経済状況と予算編成のあり方について問う (1) 今年度と来年度の税収の見通しについて (2) 大型公共事業を聖域にせず、見直しを行うべきではないか (3) 都市計画道路の拡幅について
	3 発達障がい者（児）の支援を強めないか (1) 高校進学、就職への支援について (2) 小中学校に恒常的な支援員の配置をしないか

村山秀貴	1 多摩国体に対する市の見解を問う (1) 東京都の準備状況と今後のスケジュールは (2) 都や他市から小金井市に対しどのような呼びかけがあったか (3) 東京都からの補助内容は (4) 市内スポーツ団体との協議はしているのか (5) 多摩国体をアピールする手段は (6) 開催に合わせて小金井市ができることはないか
	2 老朽化した公共施設の耐震化を求める (1) 福祉会館など老朽化している施設に対しての市の見解は (2) 今後のスケジュールは
青木ひかる	1 学童の大規模化に早急で計画的な対処を (1) さくらなみ学童はプレハブ建設などの緊急対応と計画的な2所体制の準備を (2) みどり学童の建て替えを (3) 公務員住宅建て替えによるほんちょう・たけとんぼ学童への影響をどう考えているか
	2 学童保育の委託化は父母の理解と納得のもとで (1) 委託化のスケジュールと内容をどのように考えているのか (2) 父母への情報開示と慎重な協議を (3) 業者の選定について
	3 指導員体制の改善と待遇の改善を
渡辺ふき子	1 小金井市内の特別支援教育の拡充を (1) 何らかの発達障害を持つ子どもの数が増加しているが、子どもの受け入れ体制は整っているのか (2) 地元の小中学校との交流の機会を増やし卒業後も地域の仲間として受け入れていく流れをつくってほしい
	2 高齢者の聴力検診を行い、難聴の早期改善に努めるべき (1) 高齢化社会にともない、聴力障害を持ったお年寄りが多くなっている。高齢者の無料検診に聴力検査を加え、早期治療をすすめるべき (2) 市として高価になる補聴器への補助金を導入できないか (3) 難聴の方がきれいな音で公演等を楽しむことができるよう、新築になる市民交流センター等に「難聴者磁気誘導システム」を設置すべき